

3

Once upon a time, there were an old man and an old woman living together.

One day, while the old woman was doing some washing by the river, a huge gourd came floating down the stream.

"Oh, what a fine gourd it is. Let's bring it back home and eat it with my darling."

The old woman then, carried that huge gourd back home.



5

Having gotten home, the old woman immediately placed the gourd on a cutting board and put a knife to it.

Then, despite not being cut yet, it cracked open by itself and from the inside, an adorable baby girl has appeared.

The old woman was astonished by this unbelievable sight.

Since the old couple didn't have children, the old woman talked it over with the old man and decided to raise the baby together in their house.

Because the baby girl was born from the gourd, and gourd is 'uri' in Japanese, they named her Princess Uriko.



むかし むかし、あるところに、  
おじいさんと おばあさんが すんでいました。

あるひ、おばあさんが かわで せんたくを していると、  
かわかみから おおきな『うり』が、  
ぷっかぷっかと ながれてきました。

「おやまあ、なんて みごとな うりでしょう。  
もってかえって、おじいさんと いっしょに  
たべましょうかね」

おばあさんは、その おおきな うりを  
いえに もってかえりました。



おばあさんは いえに つくと、  
さっそく うりを まないたに おいて、  
そのうえに ほうちょうを あてました。

すると なぜか、まだ きっていないのに、  
うりが ひとりでに ぱかっと われて、なかから  
かわいらしい おんなの あかんぼうが でてきたのです。

おばあさんは びっくりぎょうてん。

ふたりのいえには こどもが いなかったので、  
おばあさんは おじいさんと そうだんして、  
あかんぼうを このいえで そだてることに しました。

おんなのこは、うりから うまれたので『うりこひめ』と  
なづけられました。



